

時代の特色を表現する力を高める指導の工夫 — ワークシートを利用した言語活動を通して —

社会・地歴公民班 清水 良人（中学校教諭）



教師の願い…時代の特色をとらえ自分の言葉で表現することによって時代を大観させたい。



生徒の実態…歴史的事象を説明したり、特色をとらえたりする力が不十分。



新学習指導要領…「政治、産業、文化など他の時代との共通点や相違点に着目して各時代の特色を明らかにする。」

時代の特色を表現する力とは…

他との比較により時代の特色をとらえ、自分の言葉で表現する力

三段階の時代学習で言語活動実施

段階①（1時間）

始めの学習

◎既習事項をもとに時代の特色について自分の考えを書かせたり、意見交換させたりする言語活動を行う。

生徒の活動

「明治時代はどんな特色のある時代か」について、小学校社会科での学習内容を振り返る前と後で記述。

段階②（12時間）

多面的・多角的にとらえる学習

◎ワークシートを活用し、資料から読み取ったことやその意義を書いて発表するなどの言語活動を行う。

生徒の活動

単位時間の学習内容のうち、明治時代の特色を表すキーワードを記録しておき、それを基に短文を作成。

段階③（2時間）

まとめの学習

◎ワークシートを活用し、特色を表す言葉を一覧表に整理したり、前時代との比較をしたりする言語活動を行う。

生徒の活動

時代の特色を表すキーワードを政治・経済・社会・文化に整理。江戸時代と比較しながら、分野別に明治時代の特色を記述。

取り入れた言語活動の種類と取り入れた段階

種類	内容	段階
読み取り	資料から気付いたことを記述する活動	①、②
解釈	資料に示された意義を記述する活動	①、②
説明	事象間の関連を記述する活動	②、③
論述	根拠をもって考えを記述する活動	④

※読み取ったこと、説明する文などをワークシートに書かせて発表させる。

時代の特色を表す表現例（一部）

政治	〇〇が中心となって政治を行った。 〇〇の力が強まった。
経済	資本主義経済が発達した。 商業が発達した。
社会	民衆が団結するようになった。 身分がはっきりした。
文化	国際色豊かである。 素朴で力強い。

下位の生徒には、表現例を活用させて短文を作成させる。

成果

ワークシートを活用した三段階の言語活動が有効だった点

- ◎始めの学習…政治、経済などの視点から時代の特色を書ける生徒の割合が20%から40%に増えた。
- ◎多面的・多角的にとらえる学習…学習した歴史的事象を時代の特色を表すキーワードとしてとらえ、半数以上の生徒が複数の視点から時代の特色を表現できた。
- ◎まとめの学習…特色を表す言葉を一覧表に整理したり、前時代との比較をしたりすることで、とらえたキーワードを活用して多面的に時代の特色を書けるようになった生徒が56%に増えた。

課題

- 時代の特色を表す言葉が確実にとらえられたかを各生徒に毎時間確認すること。
- 複数の歴史的事象に共通する事項を一般化して書くことができるようにする方法を考えること。
- 時代の特色の表現例において、分かりやすい例文を作成して示すこと。